(第88号)　久留米高等学校PTAだより　2017年(平成29年)2月28日　(6)

不撓

久留米高校PTAだより

第88号
発行　久留米高等学校父母教師会
編集　企画広報委員会

気 叡 誠 校
魄 智 実 訓

旅立つきみたちへ

3年5組

担任　大石　裕子先生

皆さん、ご卒業おめでとうございます。"Success is the ability to go from one failure to another with no loss of enthusiasm."
政治家として何度も挫折を味わったイギリスのチャーチル元首相の言葉です。彼は成功を物事の結果ではなく、能力だと言っています。皆さん、何があっても、情熱を失わず、前進していく人生を送ってください。巣立っていく皆さんをいつまでも久高から応援していますからね。お元気で！

副担任　石井　達也先生

卒業おめでとうございます。
きみたちは高校を卒業しても勉強を卒業するわけではありません。これからが本番です。自分が選んだ学問分野を極めてもらいたいと思います。いままでのように与えられたことをこなしていくだけのやり方ではなく、専門的な知識を習得しながら、課題を見つけ探求してください。自分の努力と親御さんの支援で進学できたことの幸せを感じながら勉強に励んで欲しいと思います。そして将来は学んだことを生かして社会に貢献できる人になってください。これからの活躍をお祈りしています。

3年3組

担任　河野　貴子先生

今から最後の授業をします。1＋1＝2。正解です。しかし、これからは1＋1を10にできる心でいてほしいと願っています。さらに、十人十色ではなく"二人十色"二人一人の人生が彩りある豊かなものになりますように。

副担任　永尾　健太先生

卒業おめでとうございます。これから待ち受ける試練に正面から立ち向かえる自信をつけることができた3年間であったことでしょう。今後も学び続ける姿勢を忘れないでください。

3年7組

担任　彌永　朋美先生

「花」1年目には種をまき、2年目には水をやり、3年目には花をさかせましょう。
みなさんにとっての高校3年間も、まさにこのような感じでしょうか？私はみなさんとは2年目より時間を共に過ごすことができました。たのしかったなあ～。そして、見事に素敵な花を咲かせてくれましたね。でも、長い人生そのものが、もしかすると花を咲かせることの繰り返しかもしれませんね。その時、その場所にあったそれぞれの色の花。花をみて嫌な気持ちになる人はいません。これからも、世のため、人の為に素敵な花を咲かせ続けてください。3年間お疲れ様でした。ご卒業おめでとうございます。

副担任　原　幸恵先生

二年前、皆さんは私が久しぶりに担当した一年生でした。とても新鮮で、楽しい日々でした。もう卒業なんて本当に早いものです。今後の生活に対して、色々不安もあるでしょうが、皆の素直さや優しさをもって臨めば、新しい環境でもきっと温かく受け容れられることでしょう。久高の卒業生であることを語りに、眉を上げ堂々と前へ進んでいってください。

3年1組

担任　山浦　寿之先生

「人生には3つの坂がある。「のぼり坂」「くだり坂」そして「まさか！」これは、第87代内閣総理大臣小泉純一郎氏の言葉です。2年前の4月、学年主任と英語科担任に任命された時、正にこの心境でした。最近よく思うのです。「人生、思い通りにいかないから面白いのかも」皆さんこれからきっと山あり谷あり。ふと寂しくなったら、学年のテーマソング「終わりなき旅」をそっと思い出してもらえれば嬉しいです。皆さん、お元気で。

副担任　石川　美穂先生

卒業おめでとうございます。これからは、保護者をはじめ多くの人々に守られていた立場から、何事も自ら判断してすべての責任を自らが負う大人になります。責任が大きくなる分、人生を切り拓く喜びも大きくなるのです。恐れずに、自分にとって最良の人生を歩んでいってください。君達の前途に幸あれ！

3年6組

担任　佐々木　隆先生

3年生の皆さん、卒業おめでとうございます。3年間を振り返ってみると、雄大な自然の中での阿蘇研修、ホームステイのカナダ修学旅行、3年生最後の体育祭など色々ありました。
これらの行事を通して、この学年は、非常に本番に強いという印象を受けました。卒業後もこの力で、未来を切り開いて行く事ができるだろうと確信しています。最後に、卒業生を3年間支えていただいた保護者の皆様、本当にありがとうございました。

副担任　森　広行先生

卒業おめでとうございます。私は君達と三年前に本校に赴任した同期生でもあります。この三年間は、君達の笑顔、自立によって学校全体が逞しくなり、大きく飛躍した言っても過言ではないと思います。本当によく頑張りました。最後に「夢を持ち続ける」を贈ります。素晴らしいチャンスはごく平凡な情景に隠れています。それは強烈な目標意識を持った人の目にしか映らないと言われています。今後の活躍を心よりお祈り致します。

3年2組

担任　野本　智先生

卒業おめでとう。
皆さんはこれからの人生の中で、国際人としての力量を問われる場面に数多く接するでしょう。グローバル化が進んだ現代社会では、国内外問わず他国の人と交流する機会が増えるからです。だからこそ皆さんには、日本の文化や歴史、経済などに目を向け、そして自らの意見を発信できる人材になってほしいと思います。
皆の人生が豊かであることを願います。

副担任　本村　仁志先生

卒業おめでとうございます。ネット、ITの発達に伴って、人暮らしや自立の環境も変容していますが、敢えて皆さんたに訴えたいことは、自力で物を考え、判断し、行動できることの素晴らしさです。どんなにAI（人工知能）が発達しても、そもそも人は、物を見て、感じて、考え、工夫する存在です。自然と人と文化を大切にしてください。故郷、久留米から様々な世界に羽ばたいて、ご活躍ください。Bon Voyage!

3年4組

担任　堤　美樹子先生

卒業おめでとうございます。
高校生活の3年間はどうでしたか？あっという間でしたか？長く感じましたか？人生というものは1日1日の積み重ね。これからの人生が充実したものになるよう日々を過ごしてください。私のモットーは明るく、楽しく、元気よくです。

副担任　小林　修先生

暖かい家庭の様子が目に浮かんでくる生徒諸君を前にして、本人の努力もさることながら、親御さんの支えがあったればこそ卒業が迎えられたのだと思います。
この世で一番の幸せは、"愛する人が幸せになること"だと思います。この春、生徒諸君が周りの人からたくさんの愛情を受けて巣立つように、これからは、生徒諸君も沢山の愛情を周りに注ぐ人になって欲しいと思います。
ご卒業、おめでとうございます。

学年所属

高田　博行先生

久留米高校での3年間は、どうでしたか？あっという間の3年間だったと思いますが、夢や希望はそこにありましたか？
夢を叶えることも大事ですが、君たちが社会に出たら、どんなにささやかなものでもいいので人々に夢を与え、人々に希望を与える人になって欲しい。これが私の願いです。君たちならきっとなれます。そして、最後に、卒業おめでとう。心からお祝い申し上げます。

新木　幸子先生

ご卒業おめでとうございます。それぞれの進路に向かって新たな門出ですね。自宅を出て一人暮らしが始まるなど、本格的に「自立した生活」、「大人の仲間入り」の始まりと言っても過言ではないでしょう。今まで、皆さんがどれだけ周囲に守られていたか気づくことと思います。しっかりと自分の足で歩んでいくことで、大切な人たちに恩返しのできる、そんな社会人になることを願っています。

酒村　英明先生

卒業おめでとう。44年前、本校の3年9組を卒業した酒村です。先輩として一言。
大学や就職という進路を決めた人は自分が好んで選んだ分野に進むという意識を忘れないこと。若いうちに、生懸命に専門性を磨き、人生勉強もして、自立した大人になってほしいと思います。最後に、これからの日本を背負ってくれよ。